



帯山小学校だより

No.2 R6.5.1 文責 校長 西方 浩一

「愛の花の種を蒔く」～愛(あい)のある子どもが主役の学校づくり～



前号でも紹介した帯山小学校の今年をめあてを絵に表してみました。花の種が芽を出して、花を咲かせるには、「きれいな空気」と「栄養のある水」、「暖かな日差し」が必要です。子どもたち一人一人の愛の花が芽をだし育つには、「仲良く助け合うこと」、「進んで勉強や運動をすること」、「笑顔であいさつができること」が大切であると考えました。愛の花の種が芽を出して、きれいな花が咲くように、『仲良く助け合い』『進んで学び合い』『笑顔であいさつ』の3つの『愛(あい)』を大切にして帯山小を『愛のある学校』にしていきます。



ご理解とご協力をお願いします

教員の働き方改革として、留守番電話対応時間と開校・閉校時刻について帯山中学校区で話し合いました。その結果、本校では、課業日の留守電対応を18:00～翌朝7:30まで、開校7:30、閉校18:00に設定しました。ただし、ノー残業日(原則水曜日)は、留守電対応を17:00～、閉校も17:00とします。なお、夏休み等の長期休業日は、留守電対応を勤務時間である16:50～翌朝8:20まで、育成クラブ教室のための開校を8:00とします。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

子どもたちの安全を第一に考えて

残念な思いもありますが、昨年度末から学校の樹木の伐採が進められています。市から調査が入り、危険と判断された樹木です。しかし、残された樹木は学校主事が剪定や消毒をし、愛情をもって育てています。年度末に転任した職員は桜の木を寄贈し植樹してくれました。今後も子どもの安全を第一に考えて学校環境緑化に努めます。

安心・安全で楽しい連休をお過ごしください。

これからまた連休が続きます。交通事故や水の事故、火事等十分に気をつけて、安心・安全で楽しい休みにしてください。道路への飛び出しや自転車の乗り方など、家庭や地域でもご指導ください。

